

平成28年度 新潟市特別活動部 活動報告

部長 齋藤 航

1 研究主題

深まる話し合い活動を生む学級活動を目指して

2 研究の概要

私たち新潟市の特別活動部では、「よりよい学級・学校生活を創り出す学級活動」を目指し、学級の実態や児童の思いをもとに、話し合いの前後の活動を充実させる諸活動や展開の工夫に取り組んできた。その中で、話し合い前や話し合い後も含め、よりよい集団決定をするための効果的な手立てを明らかにすることができた。しかし、取り上げるべき児童の思いを十分に共有できなかつたり、最終決定の場面で勝ち負けにこだわる児童がいたり、課題もいくつか生じた。

そこで、学級に対して自分の思いや願いを十分に語らせ、友達の思いや願いを真剣に受け止めさせるなど、話し合いをより深めさせるため、以下の2点について研修を進めていくこととした。

- 学級会における「比べ合う」場面において、どのような手立てを講ずると「深まる話し合い活動」になるか実践を通して探る。（「比べ合う」場面とは、話し合いの論点を明確にして、それぞれの考えに対する賛成反対意見を述べ合う場面であり、それぞれの考え方のよさを生かしながら、主張する部分と分かり合う部分を具現化していくことを示す。）
- 「思いや願いの表出と共通理解」「よりよい生活を築くための合意形成」を充実させるための学級づくりにおける有効な手立てについて探る。

3 研究の実際

6月 本年度の研修計画について

研究推進部長：小針小学校 教諭 大石 真裕

7月 全体研修「深まる話し合い活動の手立てについて」

講師：関屋小学校 教諭 佐藤 雅子 様

8月 全部員による持ち寄りレポート・実践発表「よりよい学級づくりを行うために」

9月 授業研究内容確認会及び「児童による情報交換会」打合せ

第39回「児童による情報交換会」開催（9月14日・黒崎市民会館）

実行委員長：横越小学校 教諭 松井 徹

市内各校から参加した児童が5つの分科会に分かれ、各校の活動紹介やよりよい取組について話し合う。

11月 授業研究・第5学年「真砂フェスティバルを成功させよう」

授業者：真砂小学校 教諭 渡邊 剛

指導者：新潟市立総合教育センター 指導主事 羽田 雄偉 様

12月 授業研究・第4学年「みんなで作ろうしあわせの実～『全校で一番ステキな出店4の1』を目指して～」

授業者：新通小学校 教諭 本川 貴光

指導者：上所小学校 教頭 三條 貴之 様

1月 講演会「深まる話し合い活動につながる学級づくり」

講師：上所小学校 教頭 三條 貴之 様

4 成果と課題

2つの授業研究から、「比べ合う」場面において、事前に把握しておいた不安や心配に感じていることを意図的に出させ、その共通理解を図ることが、論点の焦点化につながるということが分かった。そして、不安や心配なことをいかに解消するかという視点で話し合いを進めることが、互いの思いや願いを表出しやすくし、その思いや願いに寄り添った最終決定につながるということが分かった。課題としては、研究主題の「深まる話し合い活動」の具体的な姿を明確にして共通理解を図ること、また、そのための手立てや方策を分かりやすく構築していくことが挙げられる。